

インタビューのやり方について参考にした点

6班

メディアプロジェクト・タイ（ココロのコップ）

- インタビューを受ける人の置かれている状況、環境を理解してインタビューを行っている
- 事前に相手の環境についての事前準備を行っていたことでインタビューがスムーズにすすむ
- 複数の異なる年齢層の人にインタビューを行い、結果を比較し、異なる年齢層の違いを見つける
- 目的に沿ったインタビュー相手の選択

メディアプロジェクト・タイ（虹）

- 絵を利用していることで視覚的にわかり安くなっていた
- 言葉だけでなく行動で示してもらうことで受け取り側の伝わりやすさが増していたように感じた
- 同じ環境にいないからこそ相手に伝えるための工夫を様々な部分で感じた
- アンケートのデータのグラフを作成することで、データをより明確に見せることができていた

筑紫哲也 × スティーブ・ジョブズ

- 質問をするときは、相手の考えやその理由を聞いて、相手と自分の考えを交換し、検討することで、より詳細なデータを得ることができる
- 相手の返答に応じて適切な質問、返答を行う
- 相手が話しやすくなるような構成、流れでインタビューが行われていた

劇団ひとり × ムロツヨシ

- 同じ距離感で、互いが互いに質問を引き出しあうことでより深いインタビューが行えると感じた
- インタビューの時、楽しい雰囲気を作って、友達と話しているようにする
- 対談の形式で行うことで、よりリアルな本音に近い意見が引き出されている

まとめ

- 事前準備をしっかりと行う
- 対象者を絞りすぎない
- 視覚的な部分を利用する
- 臨機応変な質問の変更
- 話しやすい雰囲気を作る工夫をする
- **対象者に敬意をもって行う**